



糖尿病と高血圧の合併を予防する食習慣

糖尿病と高血圧の併発にとくに気をつけたい理由とは

糖尿病患者の半数は高血圧を併発しています。高血圧患者もまた、糖尿病を併発する割合が高いと言われています。

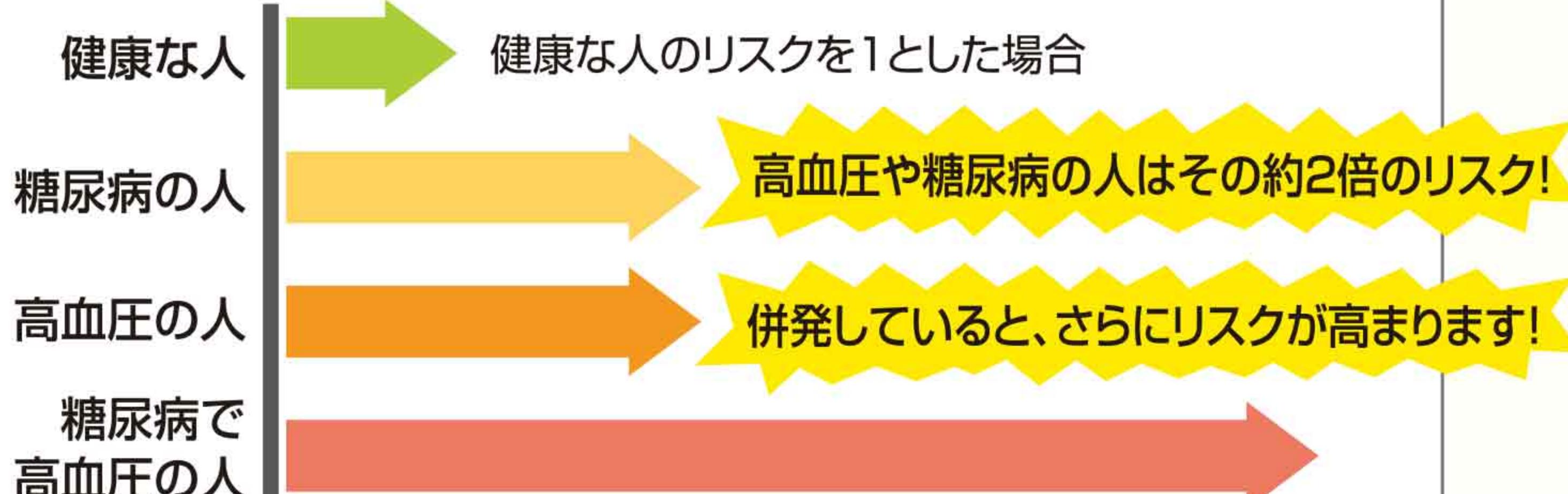
糖尿病と高血圧を併発すると、動脈硬化性疾患がより起こりやすくなり、さらに糖尿病合併症も進行しやすくなります。また、食後高血糖と高血圧を併発しているだけでも、心血管疾患のリスクが上がるという調査結果もあります。血糖と共に血圧の管理を心がけることが大切です。

糖尿病の可能性を否定できない・強く疑われる人で
高血圧のリスクもある人の割合は75.7%

令和元年「国民健康・栄養調査」報告より算出

糖尿病と高血圧の併発による動脈硬化性疾患のリスク

心臓病や脳血管疾患発症の危険性(イメージ)



降圧目標値を目指しましょう

測定する場所により降圧の目標値が変わるので注意！

	診察室血圧		家庭血圧	
	収縮期血圧/拡張期血圧 (最高)	(最低)	収縮期血圧/拡張期血圧 (最高)	(最低)
75歳未満の成人	130/80mmHg未満		125/75mmHg未満	
75歳以上の高齢者	140/90mmHg未満		135/85mmHg未満	
糖尿病患者	130/80mmHg未満		125/75mmHg未満	

糖尿病を併発した場合の降圧目標値は75歳以上であっても、130/80mmHgと設定されています。

※降圧目標は年齢や疾病、個人の病態により異なります。医師・専門家の指示に従ってください。

日本高血圧学会「治療ガイドライン高血圧治療ガイドライン2019」を参考に作成

生活習慣の改善を始めましょう！

肥満を解消する

減塩を心がける

運動習慣をつくる



適正エネルギーを
心がける

節酒

禁煙

野菜や果物を
積極的に摂取する

コレステロールや
飽和脂肪酸の摂取を控える

食生活改善に役立つ調理のポイント

砂糖やみりんをたくさん使うと高カロリー(エネルギー)になるだけでなく、糖質が血糖値を上昇させます。また、食塩(食塩相当量)は血圧を上昇させます。 調味料に頼り過ぎることなく、おいしく調理する工夫を覚えましょう。

だしの風味、酸味や辛味を上手に使う

昆布や鰹節のだしの風味を活かしましょう。 酢、こしょう、カレー粉、わさびなど、食塩を含まない香辛料、香味野菜やゆずなどの柑橘類もおすすめです。



味の付け方を工夫する

表面に集中して味付けをする

照り焼きや照り煮の場合は最後に味付けをすると、しっかり味を感じられます。 焼き目をつけ香ばしさをだすと、薄味をカバーできます。

メリハリをつける

減塩は、食事全体で食塩摂取量をおさえることを考え、1品だけ濃い目の味付けに、他の料理を薄味にすると満足感を維持できます。

調味料はきちんと計量する

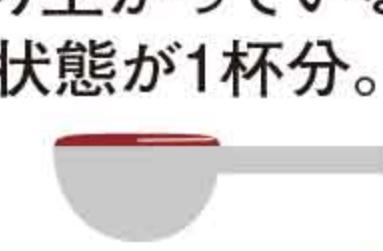
目分量で調理していると、ついつい濃い味付けに…。 調味料は必ず計量しましょう。

計量スプーンでの計り方

多めにすくってから、へらではみ出した部分を落とす。



液体の場合は表面張力で盛り上がっている状態が1杯分。



食塩相当量の摂取目標量(1日)

成人男性 7.5g未満

成人女性 6.5g未満

厚生労働省「日本人の食事摂取基準」2020版より

小さじ1杯はどれくらい?

食塩相当量	エネルギー
塩 6.0g	上白糖 ... 12kcal
醤油 0.9g	グラニュー糖 ... 16kcal
みそ 0.7g	みりん ... 14kcal
ウスターーソース ... 0.5g	はちみつ ... 23kcal

カロリーゼロの甘味料の利用も

継続するために、無理のない方法を選ぶこともコツ。 甘味はそのままで、カロリーが調整された食品を上手に活用するのも、ひとつ的方法です。



かんたんヘルシーレシピ

ごぼうとにんじんの酢漬け

食物繊維たっぷりの根菜をカロリーゼロの甘味料でさっぱりヘルシーに



糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版

たんぱく質 脂質 コレステロール 表1 表2 表3 表4 表5 表6 調味料 別表 合計
0.6g 0g 0mg 0 0 0 0.2 0 0 0.2

材料(4人分)

ごぼう 160g
にんじん 40g
(漬け汁)
酢 90ml
醤油 大さじ2
カロリーゼロの甘味料 大さじ2・3/4 (36g)

- ごぼうは4~5cm長さの太めの棒状に切り、水にさらしてアケを抜く。にんじんは4~5cm長さで7mm角の棒状に切る。
- たっぷりの熱湯にごぼうとにんじんを入れ、2分ほどゆでてザルに上げ、水気を十分に切る。
- 混ぜ合わせた漬け汁に2を入れ、まんべんなくからめる。
- 3の粗熱がとれたら、積み上げるように器に盛り付ける。

気を付けたい

「飲み物」のエネルギー

清涼飲料水や、コーヒー、紅茶に入れる砂糖など、飲み物でも意外と糖質を摂取してしまいます。 つい飲み物に手が出てしまう暑い季節や、コーヒーブレイクの習慣がある人は要注意。カロリーゼロの甘味料を使用するなど、工夫するとよいでしょう。

清涼飲料水のエネルギー量をスティックシュガー(3g)に置き換えると



※「砂糖と同じ甘さに調整されたカロリーゼロの甘味料」を使用しています(小さじ1=4g、大さじ1=13g)。

※女子栄養大学出版部「食品成分表2025」および日本糖尿病学会編・著「糖尿病食事療法のための食品交換表(第7版)」より可食量で算出しています。

糖質は「利用可能炭水化物」の数値、脂質は「脂肪酸のトリアシルグリセロール当量」の数値、たんぱく質は「アミノ酸組成によるたんぱく質」の数値を用いています。

砂糖と同じ甘さでカロリーゼロの植物由来甘味料 ラカントS

シーンに合わせて使い分け便利なラインナップ

カロリーゼロ飴 日本初



いちごミルク味
ミルク珈琲味
抹茶ミルク味
ハーブのど飴
・レモンハーブ味
・マスカットハーブ味

お近くの販売店はこちらから



徹底した品質管理を行っています

残留農薬の検査を外部機関にて行い、国内工場で徹底した品質管理のもと製造しています。



La Lanto Sは糖尿病と闘うブルーサークル運動に協賛しています

La Lanto 検索

商品についてのお問い合わせは

0120-40-3636

9時~17時
(土・日・祝休)

SARAYA